

科目名	解析学 A 解析学	対象	2OB	学部 研究科	理学部第一部	学科 専攻科		学籍 番号		評点
	平成 28 年 6 月 16 日 (木)	3 回目 (~ 時限目)	担当	石川 学	学年		氏名			
試験 時間	90 分	注 意 事 項	① 筆記用具以外持込不可 ② 下記のみ参照・持込可 ()							

★不正行為および疑わしき行為をしないようにお願いします。

★解答はすべて記述式とし、答えのみは正解としません。

[1] 以下において $f(z) = u(x, y) + iv(x, y)$ とする。ただし、 $z = x + iy$ ($x, y \in \mathbb{R}$) で u, v は実数値とする。

(1) $u(x, y) = e^{-y}(x \cos x - y \sin x - 4 \sin x)$ のとき、 f が \mathbb{C} で正則となるように v を定めよ。またそのときの f と f' を z で表せ。

(2) $u(x, y) = \frac{x^3 + 5xy^2}{x^2 + y^2}$, $v(x, y) = \frac{x^2y - 3y^3}{x^2 + y^2}$ のとき、 f が微分可能である点全体を複素平面に図示せよ。

点

点

(3) $u(x, y) = (x^2 + y^2 - x - y)(x^2 + y^2 - 2)$,
 $v(x, y) = (-x + y)(x^2 + y^2 - 2)$ のとき, f が微分可能である点
全体を複素平面に図示せよ.

(2) 方程式 $\cos z = -2$ を満たす $z = x + iy$ ($x, y \in \mathbb{R}$) を求めよ.

点

2 次の問いに答えよ.

(1) $\sin\left(\alpha + \frac{i}{2} \log 17\right)$ を $a + bi$ ($a, b \in \mathbb{R}$) の形にせよ. ただし, α は $\tan \alpha = \frac{5}{3}$ ($0 < \alpha < \frac{\pi}{2}$) を満たすものとする.

点

点

科目名	解析学 A 解析学	対象	2OB	学部 研究科	理学部第一部	学科 専攻科		学籍 番号		評点
	平成 28 年 6 月 16 日 (木)	3 回目 (~ 時限目)	担当	石川 学	学年	氏名				
試験 時間	90 分	注意事項	① 筆記用具以外持込不可 ② 下記のみ参照 持込可							

★不正行為および疑わしき行為をしないようにお願いします。

★解答はすべて記述式とし、答えのみは正解としません。

① 以下において $f(z) = u(x, y) + iv(x, y)$ とする。ただし、 $z = x + iy$ ($x, y \in \mathbb{R}$) で u, v は実数値とする。

(1) $u(x, y) = e^{-y}(x \cos x - y \sin x - 4 \sin x)$ のとき、 f が \mathbb{C} で正則となるように v を定めよ。またそのときの f と f' を z で表せ。

u は \mathbb{R}^2 上 C^∞ 級で

$$u_x = e^{-y} \{ 1 \cdot \cos x + x \cdot (-\sin x) - y \cos x - 4 \cos x \}$$

$$= e^{-y} (-x \sin x - y \cos x - 3 \cos x)$$

$$u_y = -e^{-y} \cdot (x \cos x - y \sin x - 4 \sin x) + e^{-y} \cdot (-\sin x)$$

$$= e^{-y} (-x \cos x + y \sin x + 3 \sin x)$$

である。よって、 $C-R$ ($u_x = v_y, u_y = -v_x$) が成り立つ

$$\begin{cases} v_y = e^{-y} (-x \sin x - y \cos x - 3 \cos x) \dots ① \\ v_x = e^{-y} (x \cos x - y \sin x - 3 \sin x) \dots ② \end{cases}$$

①より v を求めよ。

$$\begin{aligned} v &= \int e^{-y} (x \cos x - y \sin x - 3 \sin x) dx \\ &= e^{-y} \{ (x \sin x + \cos x) + y \cos x + 3 \cos x \} + \varphi(y) \\ &= e^{-y} (x \sin x + y \cos x + 4 \cos x) + \varphi(y) \end{aligned}$$

このとき

$$v_y = -e^{-y} \cdot (x \sin x + y \cos x + 4 \cos x) + e^{-y} \cdot \cos x + \varphi'(y)$$

$$= e^{-y} (-x \sin x - y \cos x - 3 \cos x) + \varphi'(y)$$

だから、①より

$$\varphi'(y) = 0 \quad \therefore \varphi(y) = C \text{ (定数)}$$

よって

$$v = e^{-y} (x \sin x + y \cos x + 4 \cos x) + C$$

また

$$\begin{aligned} f &= u + iv \\ &= e^{-y} (x \cos x - y \sin x - 4 \sin x) \\ &\quad + i \{ e^{-y} (x \sin x + y \cos x + 4 \cos x) + C \} \\ &= e^{-y} \{ x(\cos x + i \sin x) + i(y + 4)(\cos x + i \sin x) \} + iC \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &= e^{-y} (\cos x + i \sin x) \{ x + i(y + 4) \} + iC \\ &= e^{-y + i x} (x + iy + 4i) + iC \\ &= e^{i(x + iy)} (x + iy + 4i) + iC \\ &= (z + 4i) e^{iz} + iC \end{aligned}$$

さらに

$$\begin{aligned} f' &= 1 \cdot e^{iz} + (z + 4i) \cdot i e^{iz} \\ &= (iz - 3) e^{iz} \end{aligned}$$

(2) $u(x, y) = \frac{x^3 + 5xy^2}{x^2 + y^2}, v(x, y) = \frac{x^2y - 3y^3}{x^2 + y^2}$ のとき、 f が微分可能である点全体を複素平面に図示せよ。

u, v は $\mathbb{R}^2 \setminus \{(0, 0)\}$ 上 C^∞ 級で

$$u_x = \frac{x^4 - 2x^2y^2 + 5y^4}{(x^2 + y^2)^2}, \quad u_y = \frac{8x^3y}{(x^2 + y^2)^2}$$

$$v_x = \frac{8xy^3}{(x^2 + y^2)^2}, \quad v_y = \frac{x^4 - 10x^2y^2 - 3y^4}{(x^2 + y^2)^2}$$

である。よって、 $C-R$ ($u_x = v_y, u_y = -v_x$) が成り立つ

$$\begin{cases} \frac{x^4 - 2x^2y^2 + 5y^4}{(x^2 + y^2)^2} = \frac{x^4 - 10x^2y^2 - 3y^4}{(x^2 + y^2)^2} \dots ① \\ \frac{8x^3y}{(x^2 + y^2)^2} = -\frac{8xy^3}{(x^2 + y^2)^2} \dots ② \end{cases}$$

①より x, y の条件を求め、図示せよ。

(x, y) \neq (0, 0) ... ③ の下で考える。

$$\text{①より } x^4 - 2x^2y^2 + 5y^4 = x^4 - 10x^2y^2 - 3y^4$$

$$8y^2(x^2 + y^2) = 0$$

$$\text{③より } y = 0$$

$$\text{②より } 8x^3y = -8xy^3$$

$$8xy(x^2 + y^2) = 0$$

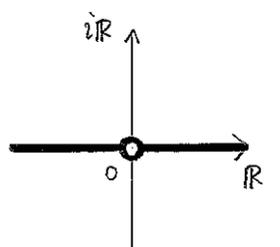
$$\text{③より } x = 0 \vee y = 0$$

よって、求める x, y の条件は

$$\text{③} \wedge y = 0$$

よって、 f が微分可能である点全体は

図の太線部分にある。



点

点

(3) $u(x, y) = (x^2 + y^2 - x - y)(x^2 + y^2 - 2)$,
 $v(x, y) = (-x + y)(x^2 + y^2 - 2)$ のとき, f が微分可能である点
 全体を複素平面に図示せよ.

u, v は \mathbb{R}^2 で C^∞ 級で

$$\begin{aligned} u_x &= (2x-1) \cdot (x^2+y^2-2) + (x^2+y^2-x-y) \cdot 2x \\ &= 4x^3+4xy^2-3x^2-y^2-2xy-4x+2 \\ u_y &= (2y-1) \cdot (x^2+y^2-2) + (x^2+y^2-x-y) \cdot 2y \\ &= 4y^3+4x^2y-x^2-3y^2-2xy-4y+2 \\ v_x &= -1 \cdot (x^2+y^2-2) + (-x+y) \cdot 2x = -3x^2-y^2+2xy+2 \\ v_y &= 1 \cdot (x^2+y^2-2) + (-x+y) \cdot 2y = x^2+3y^2-2xy-2 \end{aligned}$$

である. \therefore $C-R$ ($u_x = v_y, u_y = -v_x$) が成り立つ

$$\begin{cases} 4x^3+4xy^2-3x^2-y^2-2xy-4x+2 = x^2+3y^2-2xy-2 \dots \textcircled{1} \\ 4y^3+4x^2y-x^2-3y^2-2xy-4y+2 = 3x^2+y^2-2xy-2 \dots \textcircled{2} \end{cases}$$

をみたす x, y の条件を求め図示可なり (1).

①より $4x^3+4xy^2-4x^2-4y^2-4x+4=0$
 $4(x-1)(x^2+y^2-1)=0$
 $\therefore x=1 \vee x^2+y^2=1$

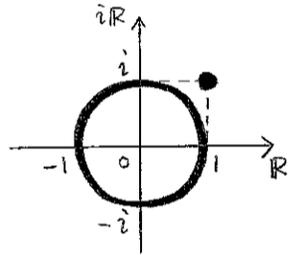
②より $4y^3+4x^2y-4x^2-4y^2-4y+4=0$
 $4(y-1)(x^2+y^2-1)=0$
 $\therefore y=1 \vee x^2+y^2=1$

\therefore 求める x, y の条件は

$$(x=1 \wedge y=1) \vee x^2+y^2=1$$

$$\therefore (x, y) = (1, 1) \vee x^2+y^2=1$$

と成るから, f が今微分可能である
 点全体は図の太線部に成る.



点

2 次の問いに答えよ.

(1) $\sin\left(\alpha + \frac{i}{2} \log 17\right)$ を $a+bi$ ($a, b \in \mathbb{R}$) の形にせよ. ただし,

α は $\tan \alpha = \frac{5}{3}$ ($0 < \alpha < \frac{\pi}{2}$) を満たすものとする.

$$\tan \alpha = \frac{5}{3} \quad (0 < \alpha < \frac{\pi}{2}) \text{ より}$$

$$\sin \alpha = \frac{5}{\sqrt{34}}, \quad \cos \alpha = \frac{3}{\sqrt{34}} \text{ である. また}$$

$$\begin{aligned} \cosh\left(\frac{1}{2} \log 17\right) &= \cosh(\log \sqrt{17}) \\ &= \frac{1}{2} \left(\sqrt{17} + \frac{1}{\sqrt{17}}\right) = \frac{9}{\sqrt{17}} \end{aligned}$$

$$\sin\left(\frac{1}{2} \log 17\right) = \frac{1}{2} \left(\sqrt{17} - \frac{1}{\sqrt{17}}\right) = \frac{8}{\sqrt{17}}$$

\therefore

$$\begin{aligned} \sin\left(\alpha + \frac{i}{2} \log 17\right) &= \sin \alpha \cosh\left(\frac{1}{2} \log 17\right) + i \cos \alpha \sinh\left(\frac{1}{2} \log 17\right) \\ &= \frac{5}{\sqrt{34}} \cdot \frac{9}{\sqrt{17}} + i \frac{3}{\sqrt{34}} \cdot \frac{8}{\sqrt{17}} \\ &= \frac{45 + 24i}{17\sqrt{2}} \end{aligned}$$

点

(2) 方程式 $\cos z = -2$ を満たす $z = x+iy$ ($x, y \in \mathbb{R}$) を求めよ.

$z = \alpha + iy$ ($x, y \in \mathbb{R}$) と $\cos z = -2$ と代入可なり

$$\begin{aligned} \cos(\alpha + iy) &= -2 \\ \cos \alpha \cosh y - i \sin \alpha \sinh y &= -2 \end{aligned}$$

$$\therefore \begin{cases} \cos \alpha \cosh y = -2 \dots \textcircled{1} \\ \sin \alpha \sinh y = 0 \dots \textcircled{2} \end{cases}$$

②より $\sin \alpha = 0 \vee \sinh y = 0$

(i) $\sin \alpha = 0$ のとき
 $\alpha = m\pi \quad (m \in \mathbb{Z})$

①と代入して
 $\cos m\pi \cosh y = -2$
 $(-1)^m \cosh y = -2$
 $\cosh y = -2 \cdot (-1)^m$

\therefore
 $\cosh y = \frac{e^y + e^{-y}}{2} \geq \sqrt{e^y \cdot e^{-y}} = 1$

より
 $m = 2m+1 \quad (m \in \mathbb{Z})$

である, このとき

$$\begin{aligned} \cosh y &= 2 \\ \frac{e^y + e^{-y}}{2} &= 2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (e^y)^2 - 4e^y + 1 &= 0 \\ e^y &= 2 \pm \sqrt{3} \quad (> 0) \end{aligned}$$

$$\therefore y = \log(2 \pm \sqrt{3})$$

(ii) $\sinh y = 0$ のとき
 $\frac{e^y - e^{-y}}{2} = 0$ より $y = 0$

①と代入して $\cos \alpha = -2$

これは $\alpha \in \mathbb{R}$ には存在しない.

以上(i), (ii)より

$$z = (2m+1)\pi + i \log(2 \pm \sqrt{3}) \quad (m \in \mathbb{Z})$$

点